正規職員給与等に関する実施要領(内規)

(平成24年4月1日)

(目的)

第1条 この内規は、正規職員給与規程(以下「規程」という。)の規定に基づく職務の級、 初任給、昇格、昇給等について、小諸市の規程に準用するほか会長が定めることについて、 必要な事項を定めるものとする。

(給料表及びその適用)

- 第2条 規程第5条に定める給与表は別表第1のとおりとする。
- 2 職員の職務は、その複雑、困難及び責任の度合に基づき、これを前項の給与表に定める 職務の級に分類するものとし、その職務の名称は、別表第2の等級別基準職務表に定める ところによる。

(初任給)

- 第3条 新たに職員となった者の給料表の格付けは、別表第3の初任給の格付運用基準表により決定する。
- 2 新たに職員となった者が経験を有するときは、別表第4の経験年数換算表により換算 して得た年数を基準として、次の各号の規定に従い決定する。
 - (1) 前歴換算年数の算定は、別表第4の経験年数換算表により会長が定める。
 - (2)経験年数換算表に定める経験年数を有する者の号俸は、当該経験年数の月数を 12月(その者の経験年数の内5年を超える経験年数の月数にあっては18月)で 除した数(1未満の端数は切り捨てた数)に4を乗じて得た数を加えた数を号俸と する。
 - (3) 前各号の規定にかかわらず、著しく在職者との均衡を欠く場合は、会長が勘案し決定するものとする。

(昇給)

- 第4条 職員の昇給は、現に受けている号俸を受けるに至った時から1年間におけるその 者の勤務成績に応じて、次に定める号俸数とする。この場合において第3号に掲げる職員 のうち会長が昇給させることが相当でないと認めるもの及び高齢層職員(56歳以上の 職員)は昇給しない。
 - (1) 勤務成績が特に良好である職員6号俸以上(高齢層職員にあっては、2号棒以上)
 - (2) 勤務成績が良好である職員4号俸(高齢層職員にあっては、1号棒以上)
 - (3) 勤務成績が良好であると認められない職員3号俸以下
- 2 第1項の規定による昇給の時期は、1月1日とする。
- 3 前年の昇給日以降に新たに職員になったものの昇給の号俸数は、第1項の規定にかか

わらず、同項の規定による号俸数に相当する数に、その者の新たに職員となった日又は号 俸数を決定された日から昇給日の前日までの期間の月数(1月未満の端数があるときは、 これを1月とする。)を12月で除した数を乗じて得た数(1未満の端数があるときは、 これを切り捨てた数)に相当する号俸数とする。この場合において、この項の規定による 号俸数が零となる職員は、昇給しない。

4 休職及び休業中の者は、その期間において前各項の規定にかかわらず昇給の資格を有しない。

(昇格)

- 第5条 職員を昇格させる場合は、その職務に応じ次に定めるところにより、その者の属する職務の級を1級上の職務の級に決定するものとする。ただし、別表第5に定める昇格運用基準表に定める必要在級年数を有しており、あらかじめ会長の承認を得るものとする。
- 2前項の規定により職員を昇格させる場合には、その者の勤務成績が良好であることが明らかでなければならない。
- 3 第1項の規定による昇格は、現に属する職務の級に1年以上在級していない職員については行うことができない。ただし職務の特殊性等により、その在級する年数が1年に満たない職員を特に昇格させる必要がある場合は、あらかじめ会長の承認を得るものとする。
- 4 職員を昇格させた場合におけるその者の号俸は、昇格した日の前日に受けていた号俸 に対応する別表第6に定める昇格時号俸対応表の昇格後の号俸欄に定める号俸とする。

(給料の支給方法等)

- 第6条 給料の支払いは法律によって特に認められた場合または法人と職員及び職員の代表との協定で定められたものをその給与から差し引く場合を除き、その全額を支払わなければならない。
- 2 給料の支払いは原則通貨をもって直接職員に支払うものとする。ただし、職員の同意により職員が指定する本人名義の金融機関の預金口座に振り込むことができる。
- 3 規程第7条及び前2項に定めるほか、職員の休業、非常時等の支払い方法、遺族の範囲 等については小諸市の規程を準用し、会長が別に定める。

(扶養手当)

第7条 規程第8条による扶養手当の額は別表第7のとおりとする。

(通勤手当)

- 第8条 規程第9条第2項による通勤手当額は別表第8のとおりとする。
- 2 新たに職員になった場合、通勤の方法、又は通勤の経路変更となった職員は直ちに変更

届出をしなければならない。

3 通勤手当の支給開始及び停止は、月の初日を基準とし、日割り計算は行わない。

(住居手当)

- 第9条 規程第10条による住居手当は別表第9に定める額とする。
- 2 新たに職員となって手当の支給を受けようとする場合及び手当の支給要件に該当しなくなった場合、並びに手当の支給を受けている職員で家賃等の額が変更となった場合は、 当該変更事由を証明する書類の写しを添付し直ちに届出をしなければならない。
- 3 住宅手当の支給開始および停止は月の初日を基準とし、日割り計算は行わない。

(超過勤務手当)

第10条 規程第12条に定める超過勤務手当の額及び支給方法については、別表第10 のとおりとする。

(期末手当)

第11条 規程第13条に定める期末手当の額は、別表第11により得た額に、基準日以前 6箇月以内の期間におけるその者の在職期間の次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号 に定める割合を乗じて得た額とする。

(1)	6 箇月	100分の1	0 0
(2)	5 箇月以上6 箇月未満	100分の	8 0
(3)	3 箇月以上 5 箇月未満	100分の	6 0
(4)	3 箇月未満	100分の	3 0

(勤勉手当)

- 第12条 規程第14条に定める勤勉手当の額は、勤勉手当基礎額に職員の勤務期間による割合(以下「期間率」という)に職員の勤務成績による割合(以下「成績率」という)を乗じて得たものとする。
- 2 勤勉手当の額の算出は、別表第11による。
- 3 期間率は、基準日以前6箇月以内の期間における職員の勤務期間の区分に応じて、別表第12に定める割合とする。期間の計算については、次の各号に掲げる期間を除算する。
- (1) 休職とされていた期間
- (2) 負傷又は疾病(業務上の負傷若しくは疾病又は通勤による負傷若しくは疾病を除く) により勤務しなかった期間から週休日並びに休日等及び年末年始等(以下「週休日等」 という)を除いた日が30日を超える場合には、その勤務しなかつた全期間
- (3) 介護休暇等の承認を受けて勤務しなかった期間から週休日等を除いた日が30日を超える場合には、その勤務しなかった全期間

- (4) 育児休業法等の規定により育児休業をしている職員(当該育児休業の承認に係る期間 が1箇月以下である職員を除く)として在職した期間については、その全期間
- 4 成績率は、職員の職務について監督する地位にある者による勤務成績 の証明に基づき、職員が次の各号のいずれかに該当するかに応じ、各号に定める範囲 内において、会長が定めるものとする。

(1) 勤務成績が優秀な職員

1. 000+0.05

(2) 勤務成績が良好な職員

1.000

(3) 勤務成績が良好でない職員 1.000-0.05

(寒冷地手当)

第13条 規程第15条に定める寒冷地手当の額及び支給方法は別表第13のとおりとす る。

(処遇改善手当)

- 第14条 規程第16条に定める処遇改善手当の額は、国の福祉・介護職員等特定処遇改善 加算等制度による加算見込額の範囲において、正規職員又は嘱託・パート職員の別に会長 が定めた額とする。
- 2 支給対象者は、正規職員又は嘱託・パート職員の別を問わず、国の定めた制度の対象職 種職員とする。
- 3 手当の支給方法は、給与規定に定める給与の支給日に支給する。なお、支給日に在籍し ていないものについては、支給しない。

(特殊勤務手当)

- 第15条 規程第11条に定める特殊勤務手当は、待機手当とする。
- 2 前項に規定する特殊勤務手当の支給範囲及び額は次のとおりとする。
- (1) 地域包括支援センター業務に従事する職員のうち、午後5時15分から翌朝午前 8時30分までの間又は休日の午前8時30分から午後5時15分までの間、及び 休日の午後5時15分から翌朝午前8時30分までの間、待機を命ぜられた職員に 対し、1回につき1,200円を支給する。

ただし、12月31日から1月1日までの間に待機を命ぜられた職員の待機手当 は2,400円とする。

(2) 特殊勤務手当は、その月分を翌月の給料支給日に支給する。

(補足)

- 第16条 この内規の実施に必要な事項で定めのない事項については、小諸市の条例等の 規定を準用する。
- 2 この内規に定めるもののほか必要な事項は、会長が別に定める。

附則

この内規は、平成24年4月1日から施行する。

この内規は、平成24年4月1日から施行し、第2条別表第1は平成29年7月1日から、 第3条別表第3については平成29年10月1日から適用する。

附則

この内規は、平成30年4月1日から施行する。

附則

この内規は、平成30年9月25日から施行する。ただし、別表第7(第9条関係)は平成30年4月1日より適用する。第1表は、平成31年4月1日から施行する。

附則

この内規は、令和元年10月1日から施行する。

附則

この内規は、令和2年4月1日から施行する。

ただし、別表第5(昇格等運用基準表)及び別表第6(昇格時号俸対応表)の適用については、施行日から令和5年1月1日までの間に昇格する者は、別に会長が定める昇給調整を行うものとする。

附則

この内規は、令和4年3月1日から施行する。

附則

この内規は、令和4年4月1日から施行する。

附則

この内規は、令和5年4月1日から施行する。

附則

この内規は、令和6年4月1日から施行する。

附則

- 1 この内規は、令和7年4月1日から施行する。
- 2 令和7年4月1日(以下「切替日」という。)の前日において、別表第1(第2条関係)からの給料表の適用を受けていた職員であって同日においてその者が属していた職務の級が附則別表に掲げられている職務の級であったものの切替日における号級は、切替日の前日においてその者が属していた職務の級及び号級に応じて同表に定める号級とする。

別表

旧号俸	新	号	俸
旧夕件	3級	4級	5級
1	1	1	1
2	1	1	1
3	1	1	1

4	1	1	1
5	1	1	1
6	2	1	1
7	3	1	1
8	4	1	1
9	5	1	1
10	6	2	2
11	7	3	3
12	8	4	4
13	9	5	5
14	10	6	6
15	11	7	7
16	12	8	8
17	13	9	9
18	14	10	10
19	15	11	11
20	16	12	12
21	17	13	13
22	18	14	14
23	19	15	15
24	20	16	16
25	21	17	17
26	22	18	18
27	23	19	19
28	24	20	20
29	25	21	21
30	26	22	22
31	27	23	23
32	28	24	24
33	29	25	25
34	30	26	26
35	31	27	27
36	32	28	28
37	33	29	29
38	34	30	30
39	35	31	31

10	9.0	20	20
40	36	32	32
41	37	33	33
42	38	34	34
43	39	35	35
44	40	36	36
45	41	37	37
46	42	38	38
47	43	39	39
48	44	40	40
49	45	41	41
50	46	42	42
51	47	43	43
52	48	44	44
53	49	45	45
54	50	46	46
55	51	47	47
56	52	48	48
57	53	49	49
58	54	50	50
59	55	51	51
60	56	52	52
61	57	53	53
62	58	54	54
63	59	55	55
64	60	56	56
65	61	57	57
66	62	58	58
67	63	59	59
68	64	60	60
69	65	61	61
70	66	62	62
71	67	63	63
72	68	64	64
73	69	65	65
74	70	66	66
75	71	67	67
L	I		

76	72	68	68
77	73	69	69
78	74	70	70
79	75	71	71
80	76	72	72
81	77	73	73
82	78	74	74
83	79	75	75
84	80	76	76
85	81	77	77
86	82	78	78
87	83	79	79
88	84	80	80
89	85	81	81
90	86	82	82
91	87	83	83
92	88	84	84
93	89	85	85
94	90	86	
95	91	87	
96	92	88	
97	93	89	
98	94	90	
99	95	91	
100	96	92	
101	97	93	
102	98		
103	99		
104	100		
105	101		
106	102		
107	103		
108	104		
109	105		
110	106		
111	107		

112	108	
113	109	

別表第1 (第2条関係) (令6内規・全改正)

〈給与表〉

職員の区	職務の級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級
分	号 俸	給料月額	給料月額	給料月額	給料月額	給料月額
		円	円	円	円	円
	1	187, 500	235, 000	271, 100	305, 300	328, 300
	2	188, 600	236, 500	272, 100	306, 800	330, 100
	3	189, 800	238, 100	273, 100	308, 400	332, 000
	4	190, 900	239, 600	274, 100	309, 800	333, 700
	5	192, 100	241, 100	275, 100	311, 200	335, 400
	6	193, 800	242, 600	276, 200	312, 300	337, 200
	7	195, 400	244, 200	277, 200	313, 400	338, 900
	8	197, 100	245, 700	278, 200	314, 600	340, 600
	9	198, 700	247, 200	279, 200	315, 800	342, 300
	10	200, 400	248, 700	280, 300	317, 500	344, 000
	11	202, 100	250, 100	281, 300	319, 100	345, 800
	12	203, 700	251, 500	282, 400	320, 700	347, 400
	13	205, 400	252, 800	283, 400	322, 300	348, 900
	14	207, 100	254, 000	284, 800	323, 900	350, 600
	15	208, 800	255, 200	286, 100	325, 500	352, 200
	16	210, 600	256, 400	287, 300	327, 200	353, 700
	17	211, 900	257, 600	288, 600	328, 700	355, 200
	18	213, 500	258, 700	290, 000	330, 400	356, 900
	19	215, 200	259, 800	291, 200	332, 100	358, 500
	20	216, 700	260, 900	292, 400	333, 700	360, 200
	21	218, 200	262, 000	293, 500	335, 100	361, 400
	22	219, 900	263, 000	294, 800	336, 900	362, 900
	23	221, 500	264, 000	296, 100	338, 600	364, 500
	24	223, 100	265, 000	297, 400	340, 200	366, 000
	25	224, 800	266, 100	298, 800	341, 500	367, 700
	26	226, 500	267, 000	299, 800	343, 400	369, 600
	27	227, 800	267, 900	300, 800	345, 100	371, 300

	28	229, 200	268, 800	301, 900	346, 800	373, 000
	29	230, 500	269, 600	303, 000	348, 300	374, 500
	30	231, 600	270, 400	304, 300	349, 900	375, 800
	31	232, 700	271, 300	305, 400	351, 600	377, 000
	32	233, 900	272, 100	306, 600	353, 200	378, 500
	33	235, 000	272, 800	307, 800	355, 000	379, 600
	34	236, 100	273, 600	309, 200	356, 800	380, 500
	35	237, 200	274, 400	310, 500	358, 600	381, 500
	36	238, 400	275, 100	311, 800	360, 500	382, 600
	37	239, 500	275, 900	313, 200	362, 000	383, 500
	38	240, 500	276, 700	314, 500	363, 400	384, 400
	39	241, 500	277, 500	315, 800	364, 900	385, 300
	40	242, 400	278, 200	317, 100	366, 300	386, 100
	41	243, 400	278, 900	318, 500	367, 800	386, 900
	42	244, 300	279, 700	319, 800	368, 600	387, 800
	43	245, 100	280,600	321, 100	369, 700	388, 600
	44	245, 900	281, 300	322, 300	370, 700	389, 300
	45	246, 600	282,000	323, 200	371, 600	390, 000
	46	247, 200	282, 700	324, 500	372, 700	390, 700
正	47	247, 900	283, 400	325, 800	373, 700	391, 400
規	48	248, 500	284, 100	327, 200	374, 700	392, 200
職	49	249, 100	284, 900	328, 400	375, 600	392, 700
員	50	249, 700	285, 600	329, 700	376, 300	393, 300
•	51	250, 300	286, 300	330, 900	377, 000	393, 900
会	52	250, 800	287, 000	332, 200	377, 600	394, 600
計	53	251, 300	287, 600	333, 500	378, 000	395, 000
年	54	251, 700	288, 300	334, 600	378, 700	395, 600
度	55	252, 100	288, 900	335, 700	379, 400	396, 200
雇	56	252, 400	289, 700	336, 900	380, 100	396, 800
用	57	252, 700	290, 300	337, 600	380, 400	397, 200
職	58	253, 000	291, 000	338, 500	381, 100	397, 800
員	59	253, 300	291, 600	339, 200	381, 800	398, 400
	60	253, 600	292, 300	340,000	382, 400	398, 900
	61	253, 900	292, 900	340, 900	382, 800	399, 300
	62	254, 200	293, 600	341, 300	383, 300	399, 800
	63	254, 500	294, 300	341, 900	383, 900	400, 300
	•					

64	254, 800	294, 800	342,600	384, 500	400, 900
65	255, 100	295, 300	343, 400	384, 800	401, 200
66	255, 400	295, 900	344, 100	385, 400	401, 700
67	255, 700	296, 400	344, 800	386, 100	402, 100
68	256, 000	297, 000	345, 500	386, 700	402, 500
69	256, 300	297, 500	346, 000	387, 100	402, 800
70	256, 600	298, 000	346, 600	387, 700	403, 100
71	257, 000	298, 600	347, 100	388, 300	403, 400
72	257, 300	299, 300	347, 700	388, 800	403, 600
73	257, 600	299, 800	348, 000	389, 300	403, 800
74	257, 900	300, 300	348, 500	389, 900	404, 100
75	258, 200	300, 700	348, 900	390, 400	404, 400
76	258, 500	301,000	349, 300	390, 700	404, 600
77	258, 800	301, 200	349, 700	391, 100	404, 800
78	259, 100	301, 500	350, 300	391, 600	405, 100
79	259, 400	301, 700	350, 800	392, 000	405, 400
80	259, 700	302,000	351, 300	392, 500	405, 600
81	260, 000	302, 200	351,600	392, 900	405, 800
82	260, 300	302, 400	352,000	393, 400	406, 200
83	260, 600	302, 700	352, 400	393, 800	406, 500
84	260, 900	302, 900	352, 800	394, 200	406, 700
85	261, 200	303, 200	353, 100	394, 500	406, 900
86	261, 600	303, 600	353, 500	395, 000	
87	261, 900	303, 900	353, 900	395, 400	
88	262, 200	304, 200	354, 300	395, 800	
89	262, 500	304, 500	354, 500	396, 100	
90	262, 800	304, 800	355, 000	396, 600	
91	263, 100	305, 100	355, 400	397, 100	
92	263, 400	305, 500	355, 800	397, 500	
93	263, 700	305, 700	356, 000	397, 800	
94		305, 900	356, 400		
95		306, 200	356, 800		
96		306, 600	357, 100		<u></u>
97		306, 800	357, 400		
98		307, 100	357, 800		
99		307, 500	358, 200		<u> </u>

100	307, 900	358, 600	
101	308, 200	359, 100	
102	308, 500	359, 600	
103	308, 800	360,000	
104	309, 100	360, 400	
105	309, 300	360, 900	
106	309, 600	361, 300	
107	309, 900	361, 600	
108	310, 200	361, 900	
109	310, 400	362, 400	
110	310, 800		
111	311, 200		
112	311, 500		
113	311, 700		
114	311, 900		
115	312, 200		
116	312, 600		
117	312, 900		
118	313, 100		
119	313, 400		
120	313, 700		
121	314, 100		
122	314, 300		
123	314, 600		
124	314, 900		
 125	315, 200		

(備考) この表は、他の給料表の適用を受けないすべての職員に適用する。

別表第2 (第2条関係)

〈等級別基準職務表〉

職務の級	標準的な職務		
1級	定型的な業務を行う職務		
2級	知識又は経験を必要とする業務を行う職務		
3級	主任の職務		
4級	1 係長の職務		
	2 担当係長の職務		

173

5級 次長の職務

別表第3 (第3条関係)

〈初任給の格付運用基準表〉

試験(専攻)級	学歴・免許等	初任給
上 級	大学卒	1級25号
中級	短大卒	1級15号
初級	高校卒	1級 5号

別表第4 (第3条関係)

〈経験年数換算表〉

経	歴	換 算 率
社会福祉協議会・市町村ま	職員の職務と種類が類似・	
たはこれに準ずる福祉関係	関係する職務に従事した期	100~80/100
団体等の職員	間	
	その他の期間	70/100
民間における企業体、団体	職員としての職務にその経	
等の職員としての在職期間	験が直接役立つと認められ	80/100
	る職務に従事した期間	
	その他の期間	60/100
	特殊な技術、知識または経	
	験を必要とする職務に従事	
	し、その経験と能力が直接	80/100
	職務に+役立つと、会長が特	
その他 (保有する能力)	に認める期間	
	技能、労務等その他の期間	
	で、その経験が職務に生か	50/100
	されると、会長が特に認め	30/100
	る期間	

^{*}換算後の年数の小数点以下は切り捨てる。

別表第5 (第5条関係)

〈昇格等運用基準表〉

職務の級		在	ÿ	級		
収扱りが	1級	2級	3級	4級	5級	
上級		4年	7年	担当係長	次	長

中級	7年	6年	係	長	
初級	9年	6年			

別表第6 (第5条関係)

〈昇格時号俸対応表〉

昇格した日の前日に		昇格後	の号俸	
受けていた号俸	2 級	3 級	4級	5 級
1	1	1	1	1
2	1	1	1	1
3	1	1	1	1
4	1	1	1	1
5	1	1	1	1
6	1	1	1	1
7	1	1	1	1
8	1	1	1	1
9	1	1	1	1
10	1	1	1	2
11	1	1	1	3
12	1	1	1	4
13	1	1	1	5
14	1	1	1	6
15	1	1	1	7
16	1	1	1	8
17	1	1	1	9
18	1	1	1	10
19	1	1	1	11
20	1	1	1	12
21	1	1	1	13
22	1	2	2	14
23	1	3	3	15
24	1	4	4	16
25	1	5	5	17
26	1	6	6	18
27	1	7	7	19
28	1	8	8	20
29	1	9	9	21

30	1	10	10	22
31	1	11	11	23
32	1	12	12	24
33	1	13	13	25
34	2	14	14	26
35	3	15	15	27
36	4	16	16	28
37	5	17	17	29
38	6	18	18	30
39	7	19	19	31
40	8	20	20	32
41	9	21	21	33
42	10	22	22	34
43	11	23	23	35
44	12	24	24	36
45	13	25	25	37
46	14	26	26	38
47	15	27	27	39
48	16	28	28	40
49	17	29	29	41
50	18	30	30	42
51	19	31	31	43
52	20	32	32	44
53	21	33	33	45
54	21	33	34	46
55	22	34	35	47
56	22	34	36	48
57	23	35	37	49
58	23	35	37	50
59	24	36	37	51
60	24	36	38	52
61	25	37	38	53
62	25	38	38	54
63	26	39	39	55
64	26	40	39	56
65	27	41	39	57

66	27	41	40	58
67	28	42	40	59
68	28	42	40	60
69	29	43	41	60
70	29	43	41	60
71	29	44	41	60
72	30	44	42	60
73	30	45	42	61
74	30	45	42	61
75	31	45	43	61
76	31	45	43	61
77	31	45	43	61
78	32	46	44	62
79	32	46	44	62
80	32	46	44	62
81	33	46	45	63
82	33	46	45	64
83	33	47	45	65
84	34	47	45	66
85	34	47	46	67
86	34	47	46	68
87	35	47	46	69
88	35	48	46	70
89	35	48	47	71
90	36	48	47	72
91	36	48	47	73
92	36	48	47	74
93	37	49	47	75
94		49	47	
95		49	47	
96		49	48	
97		49	48	
98		50	48	
99		50	48	
100		50	48	
101		50	48	

102	50	48	
103	51	49	
104	51	49	
105	51	49	
106	51	49	
107	51	49	
108	52	49	
109	52	49	
110	52		
111	52		
112	52		
113	52		
114	52		
115	52		
116	52		
117	53		
118	53		
119	53		
120	53		
121	53		
122	53		
123	53		
124	53		
125	53		

別表第7(第7条関係)

〈扶養手当の額〉

区分	支給月額
満 22 歳に達する日以降の最初の 3 月 31 日までの間にある子1人に	13,000円
つき	令和7年度に限
	り 11,500円
満15歳に達する日以降の最初の4月1日から満22歳に達する日	5,000円加算
以降の最初の3月31日までの間にある子1人につき	
配偶者	令和7年度に限
	り 3,000 円

子以外の扶養親族1人につき	6,500
(扶養親族)	
・満 60 歳以上の父母	
・満22歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある弟妹、孫	
・重度心身障がい者	

別表第8 (第8条関係)

〈通勤手当〉

区分	支給月額				
交通機関	・6か月定期券等の価額による一括支給を基本とし、55,000				
バス・電車等利用	円まで全額支給				
八八、电平守利用	・かたみち2km以上の通勤距離を要する。				
	片道 2 Km~ 5 Km未満	3,100円			
	5 Km∼ 7 Km	4,200円			
	7 Km∼ 1 0 Km	5,900円			
	10Km∼ 15Km	8,800円			
交通用具	15Km~20Km	11,600円			
自家用車等利用	20Km~25Km	14,500円			
	2 5 Km~3 0 Km	17,400円			
	30Km~35Km	20,300円			
	3 5 Km~4 0 Km	23,100円			
	40Km以上	26,000円			

別表第9 (第9条関係)

〈住居手当〉

区 分	支 給 月 額
月額 12,000 円を	(1)月額23,000円以下の家賃を支払っている職員
超える家賃を払	・家賃の月額から 12,000 円を控除した額
っている者	(その額に 100 円未満の端数を生じたときは、これを切り
(借家等)	捨てた額)
	(2)月額23,000円を超える家賃を支払っている職員
	・家賃の月額から 23,000 円を控除した額の 2 分の 1
	(その控除した額の2分の1が16,000円を超えるときは、
	16,000円)を 11,000円に加算した額
	(その額に 100 円未満の端数を生じたときは、これを切り
	捨てた額)

別表第10(第10条関係)

〈超過勤務手当〉

区分	勤務1時間につき勤務1時間当たりの給与額との比率			
祝日·年末年始	① 午後10時から翌日午前5時までの勤務時間	150/100		
を除く	② ①以外の勤務時間	125/100		
勤務を要しな	① 午後10時から翌日午前5時までの勤務時間	160/100		
い日	② ①以外の勤務時間	135/100		
祝日・年末年始	① 午後10時から翌日午前5時までの勤務時間	160/100		
	② ①以外の勤務時間	135/100		
勤務1時間当たりの給料額の計算方法は、小諸市の規程に定める方法による。				

別表第11 (第11条・第12条関係)

〈期末・勤勉手当〉

支給	支給	区分	内 訳	
月日	率		L1 th	
6月	2. 30	期末手当	(基本給+扶養手当+基本給×職務加算率) ×1.25 か月	
21日		勤勉手当	(基本給+基本給×職務加算率) ×1.05 か月	
1 2 月	2.30	期末手当	(基本給+扶養手当+基本給×職務加算率) ×1.25 か月	
21日		勤勉手当	(基本給+基本給×職務加算率)×1.05か月	

[※] 職務の複雑、困難及び責任の度合い等を考慮して会長が定める「職務加算率」は4級及び5級に在職する職員で5%とする。

別表第12(第12条関係)

(勤勉手当期間率)

勤務期間	割合
6 箇月	100/100
5 箇月 15 日以上 6 箇月未満	95/100
5 箇月以上 5 箇月 15 日未満	90/100
4 箇月 15 日以上 5 箇月未満	80/100
4 箇月以上 4 箇月 15 日未満	70/100
3 箇月 15 日以上 4 箇月未満	60/100
3 箇月以上 3 箇月 15 日未満	50/100

[※] 計算上1円未満の端数は切り捨てた数とする。

0	0
15 日未満	5/100
15 日以上1 箇月未満	10/100
1 箇月以上 1 箇月 15 日未満	15/100
1 箇月 15 日以上 2 箇月未満	20/100
2 箇月以上 2 箇月 15 日未満	30/100
2 箇月 15 日以上 3 箇月未満	40/100

別表第13 (第13条関係)

〈寒冷地手当〉

支給月日	世帯等の区分	支給額
11月から翌年3	+ 芝胡佐ぶとフ聯旦	99,000円
月までの5か月	扶養親族がある職員	(月額19,800円)/支給月
間、給料の支給方	準世帯主である職員	57,000円
法に準じて(月額	(世帯主で扶養親族のない職員)	(月額11,400円)/支給月
分) 支給	その他の職員	41,000円
	C V/IEV/概具	(月額8,200円)/支給月